
~ 十字路 ~ 白鳥任三郎の 1 シーン

ブータロー

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

〽 十字路〽 白鳥任三郎の1シーン

【Nコード】

N5014C

【作者名】

ブータロー

【あらすじ】

源氏蛭連続殺人についての発表。そのほんのちよつとの時間、白鳥警部が何を思っていたのか・迷宮の十字路の最初のシーンです別に心に残るシーンでは無いです。

僕、白鳥任三郎です。言わなくても分かると思いますが相変わらずキャリア組として警視庁で行動しています。

いやあ、どうにも今回もかなりの難事件ですね。

大変ですがまあそれも警察の仕事だから苦ではないんですよ。

しかもこんな冷静な僕の思考を崩すある意味厄介なことがあるんです。ちなみに高木君に対するライバル心ではないんです。今回はね・
・・それどころではないんです！！

「えー、捜査の結果、東京、大阪、京都で殺害された五人盗賊団「源氏蛭」のメンバーであることが判明しました！」

目暮警部いつもながら大変ですね。警部がこういう事件の時にはいつも記者とかいるから注目されたり大変ですね。

記者達はなにやらざわざわとしてざわめいていますね。本当にややこしいですね。

それにしても一番気になるのはアイツですね・・・。いつも愛用のシマリスを持ち歩いている綾小路・・・じゃなかった。

おじやる警部ですよ。

相変わらずながらシマリスをポケットの中に入れていらっしゃるんですよ。

そっぴや、同期で一緒に入った時からシマリスを持ち歩いているだけど・・・。

なんで僕はこんなシマリスとお友達なヤツとライバルなんだろうか？

あんなヤツと一緒にには思われたくない僕はそっぽを向く。
あつそういえば僕が喋る番でしたね。

「源氏蛸は平成三年頃から、東京、京都、大阪を中心に有名な仏像や美術品を窃盗を続けてきました。・彼らの特徴はメンバーが皆義経の家来の名で呼ばれ。・同じ義経記を所持していることです！」
と僕はいつものように冷静に語ってやります。

次はおじやるのヤツがなにやら語ってきましたね。・。・。

でも、冗談じゃないですよ。このキャリア組の僕を差しにおいてこんなヤツに先を越されるのは。・。・。

なら僕が解いてみせますよ。この源氏蛸のメンバーを殺した犯人を。・。・。

そして、思い知らせます。僕のライバルにはたどり着かないことを。

僕は勝ちます！今回だけは毛利さんの助けなしで僕が解きますよ。

そして、佐藤さんにも認めてもらえるようにします。

僕白鳥任三郎は必ずこの事件を解いてみせます！！僕はこの事件について心に強く誓います。

(後書き)

ブータローです

またまた白鳥サンを出してしまいましたV (^ - ^) V

迷宮の十字路は上下巻と本を持っています

白鳥サンも密かにこんな事を考えていないかと思えます

いつも手柄はコナンかコナンに眠らされているおっちゃんが取っているからキャリアでかつプライドが高い白鳥サンも表に感情を出していないけど事件の手柄を得たいと思っていると勝手な妄想で書きました

それに・・・警察も探偵に頼らずに事件を解きたい思いがあると思えますし

4

結局白鳥サンは事件の真相がわかったわけでは無いですが警察のキャリア組のプライドがあつてその思いを裏に持っていたと考えました (^ ^)
いつもながら事件を解いたのはコナンだからと思つて・・・白鳥サン好きな私が丸く納めようとしてこの結果になりました (^ ^)
ライバル心を密かに燃やしていると思います

ほぼ私の妄想が入ったシーンが多いです

相変わらず短くてエピソードがないのです (^ - ^)

でもちょっと手柄を得て佐藤刑事に好かれたという気持ちもあります(〇^ ^〇)

では白鳥サン好きなブータローからでした(*^o^*)

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5014c/>

～十字路～白鳥任三郎の1シーン

2010年10月9日16時19分発行